



## 公民館主催事業の風景

### デジタル塾

8月27日(水)

スマホでつくる！おしえて「地元のあのこと写真」

講師：早良区地域支援課地域広報支援アドバイザー

矢野 佳正さん



ChatGPTで、ナレーションをつけ、CapCutで動画編集を体験しました。AIを使って自分の作品を作り上映できて、大きな達成感でした。

### 介護関連講座

8月29日(金)

DVD鑑賞

「お終活 熟春！人生、百年時代の過ごし方」

笑いと涙を交えながら“終活”を前向きに描いた映画で、人生100年時代の生き方について考えるよい機会となりました。



### サークル人権学習会

8月30日(土)

DVD鑑賞「言葉があるから…」-無自覚の差別-

講話

講師：早良区生涯学習推進課人権教育推進員

矢野 隆俊さん



参加者の感想より…

「日常の何気ない言葉が、無自覚に人を傷つけてしまうことに気づかされました。言葉の持つ力を改めて考える機会となりました。」

### ひよっこランド

9月12日(金)

親子あそび

講師：保育士 甲斐 景子さん

親子で楽しく遊び、笑顔がたくさん見られました。教えていただいた遊びは、お家でも楽しんでみてほしいと思います。



### マージャン ロンポン会

9月13日(土)

共催：校区福祉保健部・飯倉中央公民館



今回も6卓すべてが満席となり、参加者の皆さんの真剣な表情と笑い声でにぎわいました。新しいつながりが生まれ、仲間づくりの場となっています。

### クローバーサロン

9月17日(水)

共催：つなぐるコミュニティ・飯倉中央公民館

体を動かしたり、お茶を飲みながらおしゃべりをしたり、過ごしかたも自由なサロンです。この日は、自作の絵を持ってきてくださった方がいて、作品をきっかけに会話が弾みました。

### シニア交遊会

9月19日(金)

祝敬老 落語と食事会

講師：雨あがり亭 鱧音(高橋 績)さん



正直者の浪人と、素直な屑屋、心の清らかな旗本をめぐる物語『井戸の茶碗』。「欲を張らず、正直に生きることの美しさ」を笑いを交えて伝えてくれる、とても心に残る一席と、楽しいお話の数々でした。

落語のあとは、カレーライスを食べながら談笑しました。大勢での食事は美味しさ倍増。心温まるひと時になりました。

### 子育てサロン いいなか広場

日時：10月14日(火) 10:00~12:00

場所：飯倉中央公民館 講堂

主催：飯倉中央校区子育てサロン いいなか広場

### マイナンバーカード申請やマイナ保険証申込等のサポート実施

公民館でカードを新規申請(要予約)すると、後日、出来上がったカードが自宅に届くので大変便利です。また、カードをお持ちの方には、マイナ保険証の利用申込等のサポートも実施します。

【日時】令和7年10月28日(火) 10時~12時

【会場】飯倉中央公民館 講堂

【対象者】早良区に住民票のある方

【事前予約終了日】10月22日(水)まで(9時~18時)

【予約受付】福岡市マイナンバーカード申請出張サポートコールセンター

TEL 092-600-2402 FAX 06-7664-9531

※インターネットでも予約できます

「福岡市マイナンバーカード申請出張サポート」検索

【必要なもの】事前にコールセンターにお問合せください。

【主催】福岡市総務企画局データ活用推進課

(この事業は業者への委託により実施します。)



### 【福岡市からのお知らせ】

令和8年度採用 福岡市飯倉中央公民館主事の募集について、生涯学習や地域コミュニティ活動に関する深い理解と関心を持ち、公民館事業を積極的に推進していく上で必要な能力と熱意を有する人で居住または職業等の関係で館区内の実情に明るい人を募集します。

(詳細は募集案内をご確認ください)

- ◆任用期間 令和8年4月1日~令和9年3月31日  
(再採用(翌年度も採用)が可能な場合があります。)
- ◆募集期間 令和7年10月10日(金)~令和7年11月7日(金)
- ◆募集案内 募集期間内に早良区役所生涯学習推進課及び公民館で配布(市ホームページにも掲載)
- ◆問い合わせ先 早良区役所生涯学習推進課  
申込み先 TEL 833-4400 FAX 851-2680

### 令和7年度 早良区人権講座(第2回)

テーマ 手話でつながるメッセージ

『SDGs 誰一人取り残さない社会へ』

講師 福岡市ろうあ協会事務局長 吉野幸代さん

手話劇出演 福岡県立福岡高等聴覚特別支援学校  
生徒さん一同

日時 10月14日(火) 14時~15時30分

会場 早良市民センター 4階ホール

講演前に今年開催されるデフリンピック紹介ビデオを上映します。講演は、手話を言語として捉えることの意義を、きこえない・きこえにくい人のこれまでの暮らしをもとに話をされます。また、後半は、福岡高等聴覚特別支援学校の生徒さん全員による手話劇を2組に分かれて発表されます。

※先着500名。事前申し込み不要。

手話通訳、UDトーク(リアルタイム音声認識字幕表示)

《人権標語》原中学校生徒作品

大切に つないでいこう やさしさを